

農業委員会だより

第 153 号
<https://www.city.chiba.jp/nogyo/dayori.html>

千葉市食のブランド



第6回 認定品のご紹介

千葉市食のブランド「千」は、市・事業者・生産者・市民が一体となり、持続可能性を追求しながら千年後の豊かな千葉市を目指す食のブランドです。市内の農産物・加工食品・食関連サービスと千葉市の食全般を対象にし、優れた地域産品であると同時に、社会課題の解決に取り組む生産者などがつくる商品・サービスを「千」として認定します。

この度、第6回認定品を決定しましたので、紹介します。

くー農園 **農産物**

くー農園の寒締め赤根ほうれん草

味と食味へのこだわりが詰まった昔ながらの赤根ほうれん草。近年主流の西洋種より、甘みが強いという特徴をもつ東洋種を、厳寒期に露地で、丁寧に栽培することで、一層甘さを際立たせています。

ファームサポート千葉合同会社 **加工食品**

土気からし菜キムチ

市の伝統野菜「土気からし菜」を使用したキムチ。土気からし菜特有のピリッとした辛味とシャキシャキした食感が、タレの辛み・旨味と調和し、奥深い美味しさを楽しめます。

プレジール株式会社 **加工食品**

千葉県産の梨(秋満月)を使用したフルーツブーケ^{あきみつぎ}

甘みの強さが特徴の秋満月と最高品質の季節の果物を使用したフルーツブーケ。寒天コーティングにより、フレッシュさを維持しながら、花束のような華やかさをお届けします。

ファームサポート千葉合同会社 **農産物**

ファームサポート千葉の竹炭さつまいも(竹炭栽培)

市にゆかりの深いさつまいもを、農業や除草剤などを使わずに栽培。地域の竹林整備で伐採した竹を竹炭にして畑にすき込み、環境に配慮しながら丁寧な栽培を心掛けた、高品質なさつまいもです。

株式会社ワークストア・トウキョウドウ **加工食品**

千葉応援グルメ「肉味噌坦々P」

落花生の香ばしさと甘みが肉味噌の旨味と調和するゴロゴロ食感の新感覚肉味噌。県内産食材にこだわり、本来の味を活かす優しい味付けで、色々な料理とも相性の良い一品。

株式会社菊園 **加工食品**

房州御成街道

宮内庁大膳職を務めた初代から受け継ぐ技術を活かし、創業70年老舗和菓子屋がつくる、県産落花生が上品に香るこだわりの生地で餡をはさんだオリジナルの和菓子。

株式会社MoWG **農産物**

FarmMoWGの有機葉物野菜シリーズ

市内最大規模の有機JAS認証事業者が、都市近郊で栽培する、新鮮で持続可能な有機葉物野菜シリーズ(コマツナ、ホウレンソウ、モロヘイヤ)です。

タンジヨウ農場 **加工食品**

タンジヨウファームのブルーベリー酢

農場の牛の堆肥を利用した自家製有機肥料をすき込んだ、循環型農業による肥沃な土壌で、農業を使用せず栽培された甘みと旨味の強いブルーベリーを使用したジュースでフレッシュなお酢。

株式会社千葉産直サービス **加工食品**

千葉産直サービスとろイワシ缶シリーズ

「旬のイワシの本当のおいしさを知ってほしい」という想いで、銚子港で水揚げされる、最高品質の旬のイワシにこだわり、市で長年愛され続けてきたとろイワシ缶シリーズ。

土気からし菜生産組合 **農産物**

土気からし菜 とけからちゃん(生葉)

土気地区で300年以上前から農家が代々種を守り、栽培を続けてきた、独特の辛みが特徴の、地域の知恵と歴史が詰まった伝統野菜。

下田ふれあい交流施設管理運営組合/土気からし菜生産組合 **加工食品**

農家直伝 とけからちゃん漬物

土気地区で300年以上前から生産されてきた伝統野菜「土気からし菜」を丁寧に加工し、味と手仕事にこだわる昔ながらの製法で作られた、農家直伝の塩漬け。

有限会社シバ **加工食品**

シバのチキンカレー -since1985-

1985年創業。稲毛のカレー専門店「カレーレストランシバ」の自家製レトルト。利根川流域の千葉県産赤鶏の旨みと軽やかで爽快な中辛はお店のロングセラー。

Topics

「千」カタログギフト好評発売中

千葉市自慢の逸品を選べるだけでなく、地域や食文化の背景に触れながら「千葉を旅するよう」に楽しめるギフトです。

ニンジン、ミニトマト、野菜ボックスなどの農産物も掲載されています。



販売ページ



問い合わせ先

農政課

☎245-5758

☎245-5884

千葉市の農業委員・ 農地利用最適化推進委員を 募集中です

ご応募、
お待ちしております！



募集人数

農業委員(農業委員会委員)… **17**人

農地の権利移動や農地転用許可についての審議・議決と現地調査や農地等の利用の最適化に関する指針の策定などを行います。

農地利用最適化推進委員… **23**人

担当地域での農地等の利用の最適化を進める地域活動を行います。

※「農地等の利用の最適化」とは、担い手への農地の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進などの活動です。

報酬 規定により支給

受付期間 令和8年3月13日(金)～令和8年4月10日(金)

任期 **農業委員**
令和8年7月20日から
令和11年7月19日

農地利用最適化推進委員
令和8年7月下旬から
令和11年7月19日

募集案内・申込書類の入手方法 ※農業委員会のホームページからもダウンロード可

- 農政課
 - 農業委員会事務局
 - 市民センター
 - 農政センター
 - 各区役所地域振興課
- で配布



問い合わせ 農業委員会事務局 農地活用班 ☎043-245-5766



お知らせ

経営所得安定対策

令和8年度の経営所得安定対策は以下の内容となります。ご確認のうえ制度への参加をご検討ください。

※加入にはそれぞれ条件があります。また、米価下落時の保険的な制度のナラシ対策などが設定されています。

区分	水田活用の直接支払交付金	畑作物の直接支払交付金
交付対象	販売目的で対象作物を生産する販売農家・集落営農が対象	認定農業者、集落営農、認定新規就農者が対象
交付金	麦・大豆・飼料作物：3.5万円/10a W C S 用 稲：8.0万円/10a 加工用米：2.0万円/10a 飼料用米・米粉用米：収量に応じ、 5.5万円～10.5万円/10a	数量払 生産量と品質に応じて増減。また、課税事業者と免税事業者で単価が異なります。 小麦：7,950円/60kg～3,250円/60kg 大豆：11,910円/60kg～10,040円/60kg 面積払 当年産の生産面積に基づく 2.0万円/10a (そばは1.3万円/10a)
備考	その他「産地交付金」で地域振興作物を支援	



問い合わせ 農政センター農業生産振興課生産支援班 ☎043-228-6282

参考

千葉市賃借料情報

令和7年1月1日から令和7年12月31日までに許可、公告及び認可された賃貸借における賃借料水準(10a当たり)は、以下のとおりとなっております。

※数値は参考として情報提供するものであり、実際の賃料は、各地域の農地の条件等により異なります。

千葉市農業委員会

① 田(水稻)の部

(金額：年額)

地域名	平均額	最高額	最低額	データ数	備考
中央区					事例なし
花見川区					事例なし
稲毛区					事例なし
若葉区	29,100	34,200	18,700	9	
緑区	22,700	34,900	3,300	61	
(参考)千葉市平均	23,500			70	

- ※1 データ数は集計に用いた筆数です。
- ※2 事例が5件未満の区分については、事例過少のため、賃借料水準を集計しておりません。
- ※3 賃借料を物納支給(田の部)としている場合は、米60kg当たり33,000円に換算しております。

② 畑(普通畑)の部

(金額：年額)

地域名	平均額	最高額	最低額	データ数	備考
中央区					事例なし
花見川区	8,800	16,900	3,000	26	
稲毛区					事例なし
若葉区	9,000	19,600	3,700	83	
緑区	8,100	30,000	3,000	119	
(参考)千葉市平均	8,500			228	

- ※4 金額は算出結果を四捨五入し、100円単位としております。
- ※5 「(参考)千葉市平均」の平均額は、各区分の平均値(四捨五入前)をデータ数により加重平均した値です。

「里山林活性化による多面的機能発揮対策交付金事業」を 活用しませんか

地域の身近な里山林の多面的機能の発揮や山村地域の維持・活性化を図るため、
里山林の整備・活用に取り組む地域住民等で構成する活動組織の活動を支援します。

どのような支援メニューがありますか？

本事業では、以下の3つの支援メニューを用意しています。

放置された里山林を
手入れして多面的機能を
維持・発揮させたい



里山林の整備を
通じて得られた
森林資源を
活かしたい

地域活動型(森林資源活用)

地域住民等が連携した里山
林の整備と森林資源の活用
を支援します。

【交付単価(国)】 年・ha
あたり最大**120,000円**



放棄された竹林の整備や
里山林にまで広がった
タケやササを除去したい



竹林整備を通じて
得られた竹等を
活かしたい

地域活動型(竹林資源活用)

地域住民等が連携した竹林
整備等と竹林資源の活用を
支援します。

【交付単価(国)】 年・ha
あたり最大**332,000円**



活用されていない
里山林の木材資源を
本格的に活用したい



複業の一つとして
里山林を
活用したい

複業実践型

本格的な森林資源の活用の
実践を支援します。

【交付単価(国)】 年・ha
あたり最大**191,000円**



このほか、上記メニューに付帯できる追加メニューとして、
作業道・歩道の作設・改修／鳥獣害防止柵の設置／資機材の
購入・設置／関係人口創出・維持のための環境整備・調整／
アドバイザー派遣等による活動のサポート があります。



写真：林野庁パンフレットより引用

お問い合わせ先

千葉市農政センター農業経営支援課
〒265-0053 千葉市若葉区野呂町714-3
☎ 043-228-6275 ☎ 043-228-3317
Eメール：keieishien.AAC@city.chiba.lg.jp

生産緑地の新規・追加指定をしませんか？

生産緑地の指定を受けていない市街化区域内の農地について、指定の申出を受け付けています。生産緑地は、固定資産税や相続税などの優遇措置を受けることができますが、30年間は農地として適正な管理が必要です。

生産緑地の指定を受けるには、次の要件が必要です。

- ① 現在、農地として適正に管理されていること。
- ② 市街化区域内の農地で面積が一団で300㎡以上であること。
 - ・単独もしくは組み合わせて、一団で300㎡以上の土地であること。
 - ・幅員が6m以下の道路等で分断されていても一団と認められます。
- ③ 農業の継続が可能であること。



▶詳細はこちら

生産緑地の指定を希望される方は、事前相談を随時受け付けています。

問い合わせ

都市計画課土地利用班

☎043-245-5349

農地の売買や転用 ~許可申請はお早めに~

審査日程表 4月から8月

審査日程	転用許可・耕作目的の売買等許可申請受付期間
4月15日(水)	3月23日(月)~3月25日(水)
5月14日(木)	4月21日(火)~4月24日(金)
6月15日(金)	5月21日(木)~5月25日(日)
7月15日(水)	6月22日(月)~6月25日(木)
8月7日(金)	7月21日(火)~7月24日(金)

農地・農業に関する **無料法律相談** を行っています！

千葉市在住の個人で、農地・農業に関する法律上の問題（相続・売買・賃貸借など）でお悩みの方を対象に、弁護士・司法書士（千葉市農業委員会農業委員）が面談で応じます。（費用無料）

- 相談日** 令和8年4月16日(木)、5月15日(金)、6月16日(火)、7月16日(木)、9月17日(木)
- 時間** 午後1時30分~午後4時30分（相談時間 1人50分（定員3人））
- 場所** 千葉市役所高層棟7階 農業委員会会議室
- 申込方法** 電話での予約制です。千葉市農業委員会事務局
- その他**
 - ・相談時に、参考資料と経緯等を簡単にまとめたメモをお持ちください。
 - ・裁判所で訴訟・調停中のものについては受け付けません。



問い合わせ

農業委員会事務局 農地審査班

☎043-245-5767

編集後記

畑や田んぼ、樹々にも新しい季節の息吹が感じられる頃となりました。営農の積み重ねが千葉市の農業を支えていることに、改めて感謝と敬意を感じております。開府九百年の節目にあたり、農地と地域農業を未来へつなぐため、委員一同取り組んでまいります。



農業委員会だよりの情報はコチラから

